

講評

【1】標準

(1) は平易

(2) の an を消去するところで手間取った受験生がいるかもしれない。

(3) は公式丸暗記の人は、ずれた可能性がある。具体的に書いて足して求めたい。

【2】やや易

(1) (2) は平易

(3) で前の設問の利用がきちんとできると完答できる。

【3】標準

よくある変形対称型の式と個数の対応の問題だが、(オ) (キ) でグラフをきれいに書かないと辛いことになったかもしれない。時間内に完答は非常に難しい。

【4】やや難

問題の設定自体は難しくないが短い時間でしっかりと状況を把握し、完答をすることはやや難しいと思われる。

【5】やや難

(1) は平易

(2) は式だけで求めようとする苦勞するが、領域と絡めて考えると求めやすい。

(3) は (2) の出来次第だろう。

今年は昨年度までのような会話文はなかったものの文章量が多く、時間内に解き切ることは難しいだろう。平易な問題と難しい問題が混在しているので、どの問題を解いたかにより差がついたと思われる。

全体として問題自体は決して難しくないが、試験時間を考えると合格ラインは50%程度だろう。